

修士論文

交通シミュレーションシステム再現性 検証用データセットの構築

9677008 白石 智良

平成10年3月

千葉工業大学工学研究科土木工学専攻

赤色で示されている部分をクリックする事によりその箇所へリンクする事が出来ます

論文要旨

目次

第1章	序論	1
1.1	システム開発の現状	1
1.2	研究の目的	2
1.3	研究の内容	2
第2章	現地調査	3
2.1	調査地域の選定	3
2.2	調査方法・特長	4
2.3	調査地点と交差点の対応について	5
第3章	調査データの修正	6
3.1	無修正データについて	6
3.2	記録誤り及び入力誤りの修正	6
3.2.1	時刻に関する誤りの修正	6
3.2.2	ダブルカウントの修正	7
3.3	マッチングの利便性を考慮した修正	8
3.4	地点毎の入力時刻のズレの修正	8
3.5	有効データ	8
第4章	通過記録による車両走行軌跡の推定	9
4.1	隣接地点での照合処理	10
4.2	記録誤り等の対応	11
4.2.1	不連続な軌跡	11
4.2.2	道路ネットワーク上の問題	11
4.2.2.1	ショートカット	11
4.2.2.2	ループ	12

4.2.3	枝分かれ軌跡	12
4.2.4	その他の分離可能な軌跡	13
第5章	実OD交通量の推定	14
5.1	交差点内に起終点を持つ軌跡の修正	14
5.2	交差点周辺で1地点しか通過記録の無い車両の修正	15
5.3	その他の地点で1地点しか通過記録の無い車両の修正	15
第6章	結果	16
第7章	データ公開	17
7.1	公開データの内容	17
7.2	公開システム環境	17
第8章	今後の課題	18
付録		21
付録1	現地調査	21
付録2	照合処理プログラム	40
付録3	飽和交通流率	64
付録4	公開データの作成	80
付録5	信号データ	85
付録6	OD表・車両軌跡データ	94
付録7	主要ODの解析	113
謝辞		116